

# 結果の概要

( \* 順位は数値の大きいものからの順。 )

## 1 出生

本県の出生数は10,556人で、前年の10,524人より32人増加した。出生率(人口千対)は7.4で、前年の7.3を0.1ポイント上回った。また、全国と比べると1.3ポイント下回り、全国順位は46位(前年45位)であった。

全国の出生数は1,092,674人で、前年の1,062,530人より30,144人増加した。出生率は8.7で、前年の8.4を0.3ポイント上回った。

本県の合計特殊出生率は1.31で、前年の1.29を0.02ポイント上回った。また、全国と比べると0.01ポイント下回り、全国順位は36位(前年35位)であった。

全国の合計特殊出生率は1.32で、前年の1.26を0.06ポイント上回った。

## 2 死亡

本県の死亡数は14,733人で、前年の14,882人より149人減少した。死亡率(人口千対)は10.4で、前年と同率であった。また、全国と比べると1.8ポイント上回り、全国順位は12位(前年12位)であった。

全国の死亡数は1,084,450人で、前年の1,083,796人より654人増加した。死亡率は8.6で、前年と同率であった。

## 3 乳児死亡

本県の乳児死亡数は32人で、前年の29人より3人増加した。乳児死亡率(出生千対)は3.0で、前年の2.8を0.2ポイント上回った。また、全国と比べると0.4ポイント上回り、全国順位は8位(前年28位)であった。

全国の乳児死亡数は2,864人で、前年の2,958人より94人減少した。乳児死亡率は2.6で、前年の2.8を0.2ポイント下回った。

## 4 新生児死亡

本県の新生児死亡数は22人で、前年の20人より2人増加した。新生児死亡率(出生千対)は2.1で、前年の1.9を0.2ポイント上回った。また、全国と比べると0.8ポイント上回り、全国順位は2位(前年3位)であった。

全国の新生児死亡数は1,444人で、前年の1,510人より66人減少した。新生児死亡率は1.3で、前年の1.4を0.1ポイント下回った。

## 5 自然増加

本県の自然増加数は 4,177人で、前年の 4,358人より181人増加したが、8年連続マイナスとなった。自然増加率(人口千対)は 2.9で、前年の 3.0を0.1ポイント上回った。また、全国と比べると3.0ポイント下回った。

全国の自然増加数は8,224人で、昨年の 21,266人より29,490人増加した。自然増加率は0.1で、前年の 0.2を0.3ポイント上回った。

## 6 死産

本県の死産数は382胎(自然死産166胎、人工死産216胎)で、昨年の367胎(同154胎、同213胎)より15

胎(同12胎増加、同3胎増加)増加した。死産率(出産(出生+死産)千対)は34.9で、前年の33.7を1.2ポイント上回った。また、全国と比べると7.4ポイント上回り、全国順位は6位(前年9位)であった。

全国の死産数は30,911胎で、前年の31,818胎より907胎減少した。死産率は27.5で、前年の29.1を1.6ポイント下回った。

## 7 周産期死亡

本県の周産期死亡数は68件(妊娠満22週以後の死産50胎、早期新生児死亡18人)で、前年の56件(同38胎、同18人)より12件(同12胎増加、同増減なし)増加した。周産期死亡率(出産(出生+妊娠満22週以後の死産)千対)は6.4で、前年の5.3を1.1ポイント上回った。また、全国と比べると1.7ポイント上回り、全国順位は2位(前年11位)であった。

全国の周産期死亡数は5,100件で、前年の5,149件より49件減少した。周産期死亡率は4.7で、前年の4.8を0.1ポイント下回った。

## 8 婚 姻

本県の婚姻件数は6,642組で、前年の6,584組より58組増加した。婚姻率(人口千対)は4.7で、前年の4.6を0.1ポイント上回った。また、全国と比べると1.1ポイント下回り、全国順位は43位(前年44位)であった。

全国の婚姻件数は730,971組で、前年の714,265組より16,706組増加した。婚姻率は5.8で、前年の5.7を0.1ポイント上回った。

## 9 離 婚

本県の離婚件数は3,044組で、前年の3,281組より237組減少した。離婚率(人口千対)は2.15で、前年の2.29を0.14ポイント下回った。また、全国と比べると、0.11ポイント上回り、全国順位は8位(前年6位)であった。

全国の離婚件数は257,475組で、前年の261,917組より4,442組減少した。離婚率は2.04で、前年の2.08を0.04ポイント下回った。

表1 人口動態総覧

	青森県							全国
	実数			対前年比	率		平成18年	
	平成18年	平成17年	差引増減		平成18年	平成17年		
	(A)	(B)	(A)-(B)	(前年=100)	(A)	(B)		
出生	10,556	10,524	32	100.3	7.4	7.3	1,092,674	
死亡	14,733	14,882	149	99.0	10.4	10.4	1,084,450	
	乳児死亡数	32	29	3	110.3	3.0	2.8	2,864
	新生児死亡数	22	20	2	110.0	2.1	1.9	1,444
自然増加数	4,177	4,358	181	95.8	2.9	3.0	8,224	
死産	382	367	15	104.1	34.9	33.7	30,911	

	自然死産	166	154	12	107.8	15.2	14.1	13,424
	人工死産	216	213	3	101.4	19.7	19.6	17,487
周産期死亡		68	56	12	121.4	6.4	5.3	5,100
	妊娠満22週以降の死産	50	38	12	131.6	4.7	3.6	4,047
	早期新生児死亡	18	18	0	100.0	1.7	1.7	1,053
婚姻		6,642	6,584	58	100.9	4.7	4.6	730,971
離婚		3,044	3,281	237	92.8	2.15	2.29	257,475

表2 合計特殊出生率

	平成18年	平成17年
合計特殊出生率(青森県)	1.31	1.29

表3 三大死因

	死因分類名	死亡数(人)	死亡率 (人口10万対)	全国順位	全死因に 対する割合(%)
1位	悪性新生物	4,454	313.9	6	30.2
2位	心疾患	2,429	171.2	10	16.5
3位	脳血管疾患	1,913	134.8	11	13.0